



<令和6年度シニア大学祭発足式>

「シニア大学祭」準備委員会発足式が7月25日に開催され、地域福祉推進課石田課長様の力強い挨拶から始まり、大学側関係者のご紹介、そして期待感満載の社田実行委員長の挨拶と続きました。流れる様な司会進行は、勿論橋本担当部長でした。

その後、各係代表と副代表が紹介され、第二部では、昨年度の大学祭の様子を動画中心に紹介、大学祭のイメージが植え付けられました。そしていよいよ大学祭スローガンの発表です。

「シニアを紡いで50年！笑顔まん祭 😊 大学祭」を披露。これからの50年に向け、皆さんにとって、準備は大変ですが、きっと「感動の、記憶に残る」大学祭になると確信しています。

（シニア大学院 会長 川本富士夫）



<令和6年度 第1回班別野外レクリエーション報告—2>

★ 1班 実施日：7月12日（金）見学場所：豊平どんぐり村 参加者18名
懇親会：お食事処 龍頭の里



北広島町県道40号線沿いにあるどんぐり村はバスで1時間程度。車中では大学祭のコーラスの選曲合唱、曲は決まらず午後を持ち越し。着く早々そば打ち場に直行し、貸し出しのエプロンを身に付けて手解きを受けました。洗練された職人さんの丹念な指導のもと丸いネタを四角に、



この技法には感心させられました。最後にお持ち帰り用そばの注意点等々教えられましたが帰ってからが問題？道の駅にて新鮮野菜花等、数々を荷にして車上の人となりました。ふだんは余り会話をしてこなかった人達と自然に寄り添えられるのも旅行の妙と言うものでしょうか。

（1班 文化部 小尻 カズ子）

★ 2班 実施日：7月26日（金）見学内容：広島駅ビル南口整備状況

懇親会：広島駅北口光町「磯の坊」



広島駅南口（広電のりば前タクシー乗り場横にある）「現場事務所」2Fにて広島駅の歴史、南口広場の再開発等についてモニター画面見ながらのわかりやすい説明があり、昔の広島駅の姿に幼き頃の過去を振り返り感銘されていた方もおられ、これからの先進的で便利な広島の玄関口が来年の春に開業するのが楽しみです。令和8年完成予定の駅2階部分から延びる歩道でエリエール福屋とビッグフロント



ビル2Fまでつながる7m幅のベデストリアンデッキができるとJRを利用されるシニア大学・院生は非常に便利になります。説明後現場事務所屋上から建設中の状況を見ながら集合写真を撮り見学終了しました。印象的だったのは、テレビの取材でタレントのマツコ・デラックスが来られた際ヘルメット着用拒否されたそうですが、サインされたヘルメットが「現場事務所」の壁に掛けてありました。懇親会は広島駅北口光町「磯の坊」にて昼食を食べながら大学コースの話で盛り上がりました。

（2班 班長 田中忠雄）

★ 8班 実施日：7月9日（金）見学場所：大州雨水貯留池

懇親会：JP 広島ビル リベラテラス



梅雨のまただ中、7月9日参加者10名で大州雨水貯留池の見学会を行いました。見学開始時間が14:00からだったため、まず〇〇ごしらせをしました。JPビルのリベラテラスでイタリアンのランチを楽しみました。

会食後、バスでマツダスタジアムへ向かいました。健脚組は徒歩で向かい、歩くほうが先に着きました。見学先では、市下水道局の



職員さんの説明を聞きました。昨今の局地的な豪雨などの浸水による、危険性や被害リスクを回避するためにマツダスタジアム地下に雨水の貯留池が設置されていること。雨水の再利用は消毒ろ過しグラウンドの散水、水洗トイレ、せせらぎ水路に使用しており、コンピューターで管理し、安心安全に留意されていることを聞き、市民として誇らしく安心しました。スタジアムの地下にあることで土地の有効活用もされています。マンホールの蓋もカープ坊やカラフルにデザインされており、広島らしさをだしてあり微笑ましく思いました。今回は滅多に見ることのない「地下貯留池」を見学し、有意義な時間を過ごしました。



（8班 班長 吉川尚子）